

### 3.3

2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。

### 11.5

2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。

### 12.2

2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。

■在学生メンバー / 在大学院生メンバー  
千々松 友輝 / 森 万純

■教員

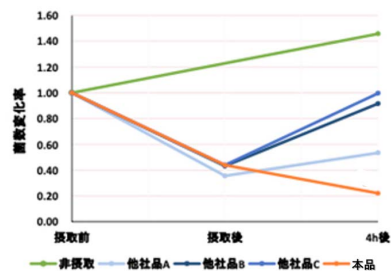
富永 和也  
岡村 友玄  
池田 千浦子

歯学部  
口腔病理学講座

## 食品「認可」物を用いて口腔内環境を良好にする

口腔内に存在する細菌や真菌数を減少させることは、虫歯や歯周病をはじめとする細菌性感染症やカンジダ症（口腔カンジダ症は口腔潜在的悪性疾患として2017年からWHOで指定された病変）の予防になります。子どもやお年寄り、障害がある方にとって、丁寧なハミガキや舌清掃は、たいへんな作業です。

我々は、食品として日本で使用が認められている物質を利用して、新しい口腔清掃タブレット（本品）と口腔清掃剤とを企業と共同研究して開発しています。前者を利用すると、口腔内細菌の増殖を約7時間抑制し、就寝前に摂取すると就寝中の細菌増殖を抑制できます。後者を利用すると、約1分で全歯面がツルツルになります。



### message

虫歯や歯周病をはじめとする多くの感染症の原因である口腔内の細菌数を基礎歯科医学に基づいた考え方、今までにない手法を用いて減少させようと考えています。